

Hisashi Iwakuma presents



# BE A HERO

## PROJECT

いじめのない社会をつくるために

—— いじめ撲滅プロジェクト「BE A HERO」概要 ——

公益社団法人 子どもの発達科学研究所

一般社団法人 IWA JAPAN

株式会社 B-creative agency



# BE A HERO!!

## 『Be Brave, Be a Hero!!』

(勇気を持ってヒーローになろう!)

### 「BE A HERO」に込められた想い

<b>H</b>	Help	ヒーローは、友達を助ける勇気、助けを求める勇気を持ちます。
<b>E</b>	Empathy	ヒーローは、弱者の気持ちに共感します。
<b>R</b>	Respect	ヒーローは、どんな相手も尊重します。
<b>O</b>	Open-mind	ヒーローは、心を開き、みんなを受け入れます。

### HEROになるということ。～君には世界を変えられる力がある～

いじめをなくすために、私たちには、何ができるのでしょうか。

これまでの科学研究の結果、周りの人が何らかの行動を起こすと、

いじめを止めることができることがわかっています。

例えば、あなたが「いじめをしている人に注意をする」「いじめられている人を仲間に入れる」

「いじめられている人の代わりに助けを求める」などのちょっとした行動をすることで、

いじめのない世界を実現できる可能性があります。

いじめのない世界を作るために、一人一人が『勇気のある行動』のできるHEROになってほしい。

HEROには、世界を変える力がある。その力を信じて、行動してほしい。

それがこの「BE A HERO」プロジェクトの願いです。

### 科学でいじめのない世界を創る

いじめとは何か。なぜ起こるのか。効果的な対処法は何か。

いじめが起こらない集団の条件とは。

こうした疑問に対し、“科学”を使って考える、つまり、いじめについてのこれまでの研究の結果や理論を使うことにより、私たちは正しい回答を手に入れることができます。

# BE A HEROプロジェクト



## Play Ballイベント「いじめをなくすヒーローになろう！」



### 本プロジェクトを皆様に紹介する啓発イベント

- 内容一例**
- ・ BE A HEROプロジェクトの趣旨、内容、チームのご紹介
  - ・ BE A HEROプロジェクト関連グッズの配布
  - ・ 「いじめをなくすために行動しよう」セミナーの開催
  - ・ 賛同するアスリートからのメッセージ、対談等 ※アスリートのイベントへの参加は一例です。日程、規模等に応じて内容は調整します。

**対象**▶ 地域のお子様、保護者、教育関係者をはじめとする全ての皆様

## いじめ予防プログラム「TRIPLE-CHANGE」



### 3つの「CHANGE」でいじめをなくす。

#### 子どもの発達科学研究所が提案するいじめ予防プログラム。

いじめがなくなる原因を科学的に捉え、間違った知識や思い込みを正しい知識に変える「Cognitive CHANGE」、正しい行動方法を獲得し行動を変える「Behavior CHANGE」、全ての人にとって居心地の良い集団へ変える「Climate CHANGE」この3つのチェンジを学び、現場へと活かしていただけるセミナーです。

- 内容**
- ・ Basicセミナー : 90分×2コマ(半日) いじめを科学で考える、いじめケースへの対応演習
  - ・ Advanceセミナー : 90分×6コマ(2日間) いじめ予防授業の実際、保護者啓発、いじめ困難事例など

**対象**▶ 教育関係者、保護者など

## 部活動包括マネジメントプログラム「TEAM-PLAY」



### 部活動からいじめをなくす。未来のアスリートたちに向けたいじめ予防プログラム。

部活動は、子どもたちが大きく成長することができる場です。一方で、「耐える力をつけるためには何をしてもいい」、「先輩や先生には無条件で従わなければならない」といったシンキングエラーを起こしやすいという側面があります。このプログラムでは、子どもたちに、いじめに関する正しい知識を提供することで、いじめのない部活動、学校を実現することを目指します。同時に、チームの力を最大限に引き出すコミュニケーションスキルや問題解決スキルを高めることができます。想いのあるアスリートや地元企業のご賛同、ご支援のもと、全国の学校やクラブチームで開催します。

- 内容**
- ・ Basicセミナー : 90分×1コマ(半日) チームのルールと優先順位、コミュニケーションの取り方
  - ・ Leaderセミナー : 90分×3コマ(1日間) リーダーシップとは、問題解決・目標設定スキル、思春期問題

**対象**▶ 部活動指導者、児童生徒、保護者など

**科学的に正しい知識を身につけ、いじめのない世界の創造へ**

大人も子どもも、正しい知識と行動で、ヒーローになろう

考えてみれば、僕の周りにもいじめがありました。

小学校のとき、中学校のとき、野球を始めてからも、いじめをする人がいたことを覚えています。

それから20年以上が経ち、僕は大人になり、家族を持つようになりました。

そんな中、いじめについての研究があるという話を聞きました。

それによると、いじめはそのときだけでなく、その後の人生にも悪い影響を与えるというのです。

僕は心配になりました。僕が子どもの頃、いじめの被害に遭っていた友達は、

僕と同じように家族を持ち、子どもの親になっているだろうか。

仕事につき、社会人として活躍しているだろうか。

それとも、過去のいじめ体験を苦しく思い出しているのではないだろうか、と。

今を生きる子どもたちのことも同じです。今、いじめに悩み、苦しんでいる子どもたちが、

今だけでなく将来も苦しむ可能性があるとしたら、余計に何とかしなければなりません。

いじめの研究によると、いじめをなくすためには科学が使えるそうです。

つまり、いじめをなくそう、いじめの被害者を救おうという気持ちも大切ですが、

理詰めで考え、データに基づいた正しい方法をとることが良い結果に結びつくというのです。

まさに、僕のピッチングスタイルと同じです！

また、いじめの被害に遭わないようにする、被害に遭っている人を救うという守りの発想も

大切ですが、いじめが起きない社会を創るという攻めの考えの方も大切だと思います。

守りと攻めのバランス、これも僕が自分のピッチングで考えていることと同じです。

いじめは些細なことではありません。

自分さえ辛くなければ、放っておいて良い問題でもありません。

「いじめは子どもの未来に影響を与える」とするならば、

全ての人当事者で、全ての人すぐに行動すべきです。

いじめをなくすヒーローになりましょう。

本当のヒーローは、誰にでも優しく、誰かを傷つけることなく、

正しい行動をとれる人だと僕は思います。本当の勇気と行動力がある人です。

僕は本当のヒーローになります！

三人の子どもをもつ父親として、責任ある社会人として、

アスリートの一人として、これを僕の行動宣言にしたいと思います！

 #18  
岩隈久志



[お問い合わせ]

**BE A HERO プロジェクト事務局**  
(IWA ACADEMY内)

TEL 03-6265-6688 〒102-0085 東京都千代田区六番町1-7-1F

[info@be-a-hero-project.com](mailto:info@be-a-hero-project.com)



公益社団法人  
子どもの発達科学研究所



[www.be-a-hero-project.com](http://www.be-a-hero-project.com)